



アカデミック・リンク
教育・学修支援専門職養成プログラム

ACADEMIC LINK PROFESSIONAL STAFF
DEVELOPMENT PROGRAM
for EDUCATIONAL and LEARNING SUPPORT

アカデミック・リンク 教育・学修支援専門職養成履修証明プログラム (ALPS履修証明プログラム)のご案内



Academic Link
千葉大学アカデミック・リンク・センター

教育関係共同利用拠点
新たな時代の大学教育を創造する
「教育・学修支援専門職」養成拠点

ショートコース開設
フルオンライン



Brush up Program
for professional

ALPS (アカデミック・リンク教育・学修支援専門職養成) 履修証明プログラムとは

ALPS(アカデミック・リンク教育・学修支援専門職養成)履修証明プログラム(ALPS履修証明プログラム)は、千葉大学アカデミック・リンク・センターが教育関係共同利用拠点の事業として実施する、大学等の高等教育機関における職員の方の教育・学修支援の専門性を高めることを目的とした体系的なプログラムです。「高度な実践力」「体系化された関連知見」「新しい教育の開発・企画力」を有する教育・学修支援専門職の確立と養成を行うことを目的に、2017年度に開設されました。

2023年度から、ALPS履修証明プログラム(120時間)に加え、ALPS履修証明プログラムショートコースA(教育支援)、同B(学修支援)(各64時間)を開設しました。いずれも、「教育・学修支援の専門性に必要な能力ルーブリック第2版(2023年)」の6つの目的に対応するかたちで、研修プログラムとして設計されています。

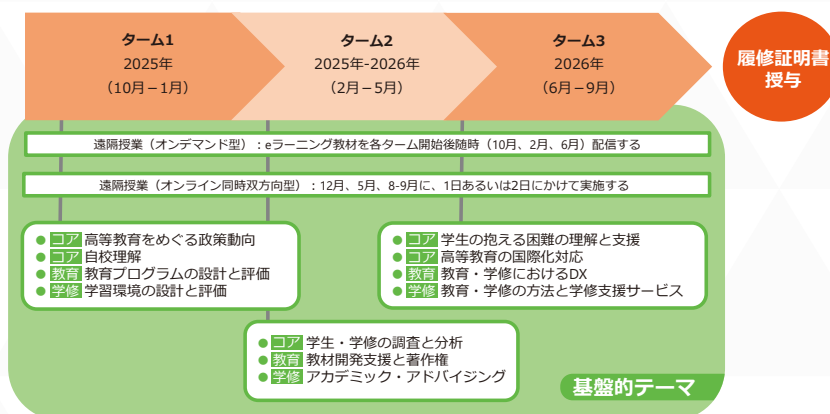
各プログラム・コースを修了した方は、学校教育法第105条の規定に基づき、履修証明書が授与されます。本プログラムは、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムとして文部科学大臣による「職業実践力育成プログラム(BP)」の認定を受けています。

ALPS履修証明プログラムの構成

ALPS履修証明プログラムで提供されている15テーマは、【基盤的テーマ】【総合的テーマ】【総括的テーマ】に区分されており、各テーマを履修することで、教育・学修支援に必要な専門的能力を身に付けます。



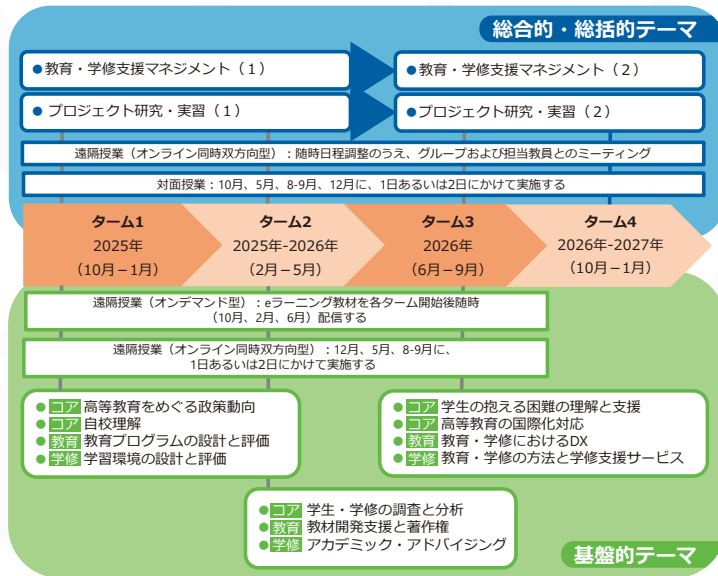
ALPS履修証明プログラムショートコースA(教育支援)／B(学修支援)(各64時間)



2025年度生(第9期生)の各テーマの開講期は図の通りです。スケジュールは今後の状況により変更となる可能性があります。ご了承ください。

- 1年の履修期間に【基盤的テーマ】から8テーマを履修。「コア・モジュール」5テーマ+「教育支援／学修支援モジュール」3テーマ。
- 【基盤的テーマ】遠隔授業(オンデマンド型)を10月、翌年2月、6月の3回に分けて開講。オンラインによる同時双方向型授業についても3回に分けて開講。

ALPS履修証明プログラム(120時間)



履修証明書
授与

- 1年4か月の履修期間に15テーマすべてを履修。
- 【基盤的テーマ】遠隔授業(オンデマンド型)を10月、翌年2月、6月の3回に分けて開講。オンラインによる同時双方向型授業についても3回に分けて開講。
- 【総合的テーマ】【総括的テーマ】対面授業(集合型、オンライン併用)を、4回に分けて開講。ターム4には成果報告会を開催。加えて、【総合的テーマ】ではグループワーク、【総括的テーマ】では担当教員による指導が、オンライン同時双方向型で行われる。

総合的テーマ・総括的テーマ

ALPS履修証明プログラム(120時間)では総合的テーマの「教育・学修支援マネジメント」(グループワーク)および総括的テーマ「プロジェクト研究・実習」(個人研究)を履修することで、更に学びを深めていくことができます。これらのテーマでは具体的課題解決を検討、企画・実践する能力を身に付けることを目的としています。修了生からの満足度評価において、総合的・総括的テーマは5段階中4.6~4.8と大変高く評価されています。(参考:2023年度生(第7期生)修了時アンケート)

「教育・学修支援マネジメント」の題目例

- 教職協働で進める授業評価
- 教員・職員の思考の違いから教職協働のヒントを考える〜クレームに着目して〜
- カリキュラム編成における大学職員の役割
- 「キャリア教育」と「学びの意欲」
- 大学におけるピア・サポート—学生の主体性・継続性に着目して—
- 令和の大学生が抱える課題と主体性を育む学修支援



「教育・学修支援マネジメント」グループワークの様子

「プロジェクト研究・実習」の題目例

- 自大学職員の能力向上に資するキャリアパス
- 学生同士のつながりの希薄化を改善する—自大学・学術情報センターでの取り組み—
- 学修者本位を軸とした学修成果の可視化への取り組みについて
- 学生と教員のギャップを埋めるためのカリキュラム改善案
- 「学修支援」するSAを育てる—自大学の事例をもとに—
- 社会人特性を生かしたリカレント教育プログラムに関する調査・検討
- 学習不振者への教職員による支援の考察 ●「実をとる」ための教職課程自己点検・評価シートの提案—自大学の事例から—
- 教員用TBLマニュアルの作成—教育のパラダイムシフトを目指して—

修了後の学び

ALPS履修証明プログラム修了生には、修了後も学びの機会が設けられています。2019年には、ALPS履修証明プログラム第1期生の修了に伴い、修了生を中心とした団体CEREAL(Community for Educational and Learning Support Researchers from ALPS)が発足しました。CEREALでは、アニュアルミーティングを開催し、修了生に対する学びの機会を提供しています。(詳細については、CEREALウェブサイトをご覧ください。)

また、千葉大学大学院人文公共学府博士前期課程には「大学教育・学修支援コース」が設けられています。修了生の中には、ALPS履修証明プログラムでの学びを深めるため、同コースに進学した方もいます。



修了生の声 (所属は2025.4時点)

伊勢崎 奈津子 さん

立正大学学長室部長 CEREAL代表／第1期生

本プログラムでは、教育・学修支援に関する内容を体系的、また実践的に学ぶことができました。

プログラムにおける講義やグループワークを通して教育・学修支援の専門性を高めること、また他大学の教職員とのネットワークを構築することは、所属大学における業務だけでは身に着けることが難しいため、管理職としても、教育・学修支援に携わる部署にいる職員の皆さんには、積極的に受講してほしいと考えています。そして、受講して得た知識やネットワークを所属大学に還元することを期待しています。



有田 亜希子 さん

清泉女子大学 教育・学修支援センター 専門職員 (UEA)／第4期生

学内で新たに発足した教育・学修支援部署に異動したこと、またコロナ禍でALPSがオンライン開講になったことから受講を決めました。ALPSには教育・学修支援に必要な項目が網羅的に、しかも歴史的な背景を踏まえたうえでの基礎的な知識から現場での実践例までが押さえられており、自分の中に「軸」を作るのにとても役立ちました。時々刻々と変わる環境の中で、部署としての筋の通った支援ができているのは、ALPSでの学びのおかげです。



遠藤 岳也 さん

東京成徳大学 学修支援課／第3期生

実践的なプログラムをとおして、最新の知識や知見を獲得し、漠然と大学の発展に寄与したいと考え、ALPSの受講を決めました。先生方の授業や他大学教職員とのグループワーク(意見交換)を通じて、知識や知見を得るだけではなく、組織としてどのように学生と向き合い、教員と協働していくかなど、理解を深めることができました。現職では、とあるプロジェクトのリーダーを任せられ、ALPSで学んだことを実践しながら、何とかプロジェクトを稼働させるところまでやりきることができました。



朝井 康介 さん

千葉大学亥鼻地区学務課医学部学務係／第5期生

本プログラムは、大学職員が身に付けるべき教育・学修支援の内容について体系的に学ぶことができる内容で、非常に内容の濃いものでした。どの部署でもそうかもしれませんが、我々は日々の業務に忙殺され、「目の前の業務(もっと言うならその“席”に紐づく業務)」を行うことに注力し、業務として「何を行うべきか」ということを考える機会はあまり無いかもしれません。それに対し本プログラムは、教育・学修支援に携わる職員としての、その指標を示してくれるものだった、と今でも感じています。

受講申し込みについて

募集要項の詳細は千葉大学アカデミック・リンク教育・学修支援専門職養成プログラムウェブサイト (<https://alc.chiba-u.jp/ALPS/sd.html>) をご確認ください。

●申込資格

以下の(1)及び(2)を満たす者。

(1) 大学を卒業し、学士の学位を有する者またはこれと同等以上の学力を有すると本センターが認めた者*。

(2) 以下のいずれかを満たす者。

① 大学その他の高等教育機関において教育・学修支援に携わる者。

② 大学その他の高等教育機関における教育・学修支援に関心があり、将来、大学その他の高等教育機関において教育・学修支援に携わる希望がある者。

※事前に本センターまでお問い合わせください。

●募集定員

120時間・ショートコースA・ショートコースB 各10名程度。申込書類をもとに選考の上、2025年10月上旬に選考結果を連絡します。

●修了の要件

ALPS履修証明プログラム(120時間)または各ショートコース(64時間)において決められたテーマを完了し、千葉大学アカデミック・リンク・センター教員会議で認定された場合、学校教育法105条の規定に基づき、「アカデミック・リンク教育・学修支援専門職養成履修証明プログラム」履修証明書を授与します。なお、単位の授与はありません。

●受講料

ALPS履修証明プログラム(120時間)は120,000円、ALPS履修証明プログラム各ショートコース(64時間)は64,000円です。

